

令和2年度活動報告

江角学びの交流センター

当センターは本学の附属機関として、地域社会に開かれた窓口としての機能を担い、各学科・専攻の学生・教職員による主体的かつ組織的な地域貢献活動を推進している。その活動内容は、自治体や産業界との連携事業、市民講座の開講、学生ボランティア活動の支援、社会人のためのリカレント教育の充実、地域志向の教育課程の編成等々多岐にわたっている。

個々の活動内容の詳細については、主に本学公式サイトで随時情報発信している。また、毎年度末の「評議員会」（当センター規約第7条）では、自治体および産業界からの学外評議員を委嘱し、本学の地域貢献活動およびそれと連動した教育課程について、客観的に評価していただき意見聴取をしている。その資料集「江角学びの交流センター事業概要」を下記 URL にて毎年更新しているので、ご高覧いただければ幸いである。

<https://www.k-junshin.ac.jp/juntan/ezumi-center/>

1 地域人間科学研究所

本学正規授業「かごしま学Ⅰ」の1コマを一般市民に毎年公開しているが、令和2年度はコロナウイルス感染症拡大の影響により、実施できなかった。同様に隔年実施している「文化講演会」も9月に実施する計画まで立てていたが、不特定多数の聴衆を集めるに際して、感染予防対策が万全とは言えず、中止と判断せざるを得なかった。

本書『想林』第12号は例年どおり刊行されたが、予定した文化講演会の特集記事が組めなかった。しかしながら「かごしま学」の講師を務める先生方がご投稿を快諾して下さった。この場を借りて感謝申し上げる

令和2年度活動報告

次第である。長年本学の教育課程の一翼を担っている「かごしま学」のあり方を今後も追及し、改善に努めていく所存である。

2 生涯学習支援室

(1) 「純心市民講座」

令和2年度「純心市民講座」各講座の実施状況は表1のとおりである。夜間の外国語講座、調理・実験講座はコロナウイルス感染症拡大の影響により中止せざるを得なかったが、このような異例の年の記録として、その旨記載する。

表1 令和2年度「純心市民講座」実施状況

講座区分	講座名	担当講師	対象	受講者数	会場
人間大学 (かごしま大 学連携講座)	シルバー世代のための健康・教養講座 7/11～8/29 土曜 13時半～15時半 (全5回)	河野 一典 三島 朋子 北山 敏秀 坂元 恵子 小玉 智治	一般の方	延べ35名	かごしま県民交流 センター
外国語講座	英会話 初級 (春季) 5/19～7/7 火曜 18時半～20時 (全8回)	David O'Connor	16歳以上 の方	中止	鹿児島大学 教育学部 (第二講義棟2F 講義室2)
	英会話 上級 (春季) 5/19～7/7 火曜 18時半～20時 (全8回)	Matthew Watson	18歳以上 の方	中止	鹿児島大学 教育学部 (第二講義棟2F 講義室3)
	英語講義・異文化交流 5/20～7/15 水曜 18時半～20時 (全5回)	David O'Connor Matthew Watson 他	18歳以上 の方	中止	鹿児島大学 教育学部 (第二講義棟2F 講義室2)
	好っじゃ韓国語 入門 (春季) 5/21～7/16 木曜 19時～20時半 (全8回)	李 賢雄	16歳以上 の方	中止	鹿児島大学 教育学部 (第二講義棟2F 講義室3)
	好っじゃ韓国語 中級 (春季) 5/20～7/8 水曜 19時～20時半 (全8回)	李 賢雄	18歳以上 の方	中止	鹿児島大学 教育学部 (第二講義棟2F 講義室3)
	英会話 初級 (秋季) 9/29～11/24 火曜 18時半～20時 (全8回)	David O'Connor	16歳以上 の方	中止	鹿児島大学 教育学部 (第二講義棟2F 講義室2)
	英会話 上級 (秋季) 9/29～11/24 火曜 18時半～20時 (全8回)	Matthew Watson	18歳以上 の方	中止	鹿児島大学 教育学部 (第二講義棟2F 講義室3)
	好っじゃ韓国語 入門 (秋季) 10/1～11/19 木曜 19時～20時半 (全8回)	李 賢雄	16歳以上 の方	中止	鹿児島大学 教育学部 (第二講義棟2F 講義室3)
	好っじゃ韓国語 中級 (秋季) 9/30～11/18 水曜 19時～20時半 (全8回)	李 賢雄	18歳以上 の方	中止	鹿児島大学 教育学部 (第二講義棟2F 講義室3)

想林第11号

講座区分	講座名	担当講師	対象	受講者数	会場
外国語講座	はじめての英会話（幼児コース・春季） 6/20～7/25 土曜 ①4・5歳児コース 9時～9時50分 ②5・6歳児コース 10時～10時50分 （各コース 全5回）	John Tremarco	就学前の児童 （4～6歳）	①9名 ②7名	本学 江角学びの交流センター プレイルーム
	はじめての英会話（小学生コース・春季） 6/20～7/25 土曜 ①初心者コース 9時～9時50分 ②高学年コース 10時～10時50分 （各コース 全5回）	David O'Connor	小学生	①4名 ②3名	本学 10号館401教室
	はじめての英会話（幼児コース・秋季） 9/19～10/24 土曜 ①4・5歳児コース 9時～9時50分 ②5・6歳児コース 10時～10時50分 （各コース 全5回）	John Tremarco	就学前の児童 （4～6歳）	①6名 ②7名	本学 江角学びの交流センター プレイルーム
	はじめての英会話（小学生コース・秋季） 9/19～10/24 土曜 ①初心者コース 9時～9時50分 ②高学年コース 10時～10時50分 （各コース 全5回）	David O'Connor	小学生	①2名 ②4名	本学 10号館401教室
生活学講座	冬のおもてなし料理 11/28（土）10時～13時	大山 典子	一般成人	中止	本学 調理室 （1号館202教室）
	親子で楽しくクッキング 8/6（木）10時～13時	榎 順子	小学生と保護者	中止	本学 調理室 （1号館202教室）
	親子で楽しく実験！ 8/5（水）13時～16時	三島 朋子	小学生と保護者	中止	本学 実験室 （1号館401教室）
	オリジナルバッグを作ろう 8/22（土）13時～16時	濱崎 千鶴	一般成人	9名	本学 被服実習室 （2号館303教室）

(2) 錦江町公民館講座

平成28年に包括連携協定を結んだ肝属郡錦江町と本学の間で、令和2年度より新たに錦江町の教育振興に資する連携事業として、「錦江町公民館講座」に本学の教員を派遣した。令和2年度の講座は以下のとおりである。

表2 令和2年度「錦江町公民館講座」実施状況

講座区分	講座名・日程	担当講師	対象	受講者数	会場
子育て支援講座	子育て・孫育ての家庭教育論 —アドラー心理学に学ぶ— 6月21日（日）13:30～15:00	河野一典 （本学教授）	一般	10名	錦江町田代支所
	自分で絵本を作ってみよう 8月23日（日）10:00～12:00	森本朋佳 （本学准教授）	小学生	15名	
	身体づくり・リズムあそび 10月25日（日）10:30～12:00	吉留早木子 （本学准教授）	幼児・小学生	20名	
外国語講座	異文化理解 8/1（土）13:30～15:00	グレン・フォーブス	一般	5名	錦江町総合交流センター
	国際交流・英会話 10/17（土）13:00～14:30	Glenn Forbes （本学准教授）	一般	5名	

(3) 「保育士等キャリアアップ研修」

平成30年度より開講してきた「保育士等キャリアアップ研修」は、コロナウイルス感染症拡大の影響により実施することができなかった。保育士等幼児教育に関わる方々の学び直し・職業訓練としての成果を大いに実感していた矢先に、誠に残念であった。一刻も早い感染収束を願うばかりである。

その他の本学のリカレント教育は以下のとおりである。詳細については以下のサイトを参考にいただきたい。

<https://www.k-junshin.ac.jp/juntan/region/>

(1) 「科目等履修生」：いくつかの条件の審査をクリアすれば、本学の全授業科目が一般の方々に開かれている。

(2) 「履修証明プログラム」：本学では平成30年度より4つのプログラムを公開している。本プログラムは1年間で本学の正規授業数科目を組み合わせて受講し、修了者には一定の職業的知識・技能を習得したことが認められ、学校教育法105条の規定に基づく履修証明書を交付する。

社会人に開かれたこれらの開講科目を常に検討し、多くの社会人の方々のニーズに応えられるように努める所存である。

今後とも当センターの活動が本学の教育・研究機能を活性化するとともに、市民生活に寄与し地域社会の学びの交流の橋渡しとなれるよう努めながら、皆様のご協力ご支援を仰ぎたい。

(文責 河野一典)

3 こどもの未来支援室

今年度は「純心こども講座」として、「リズムあそび」と「いろとあそぼう・かたちとあそぼう」を企画・実施した。本学こども学専攻の学生は、指導補助員の立場で純心こども講座に参加した。

当初の計画では、昨年度同様5月・6月・10月・12月に各1回実施することになっていたが、新型コロナウイルス感染症の流行拡大を受け、5月に開催予定であった講座は中止した。また、密集、密接、密閉を避けるため、募集定員を減らし、新型コロナウイルス感染症への対策をとった上での実施となった。実施状況は表3のとおりである。

表3 令和2年度「純心こども講座」実施状況

講座名	回	期日	担当講師	定員	受講者数
リズムあそび 会場:本学体育館	1	5/9	吉留 早木子	30組	中止
	2	6/6			22名 15組
	3	10/10			20名 15組
	4	12/12			15名 12組
いろとあそぼう・ かたちとあそぼう 会場:本学プレイルーム	1	5/9	梶本 容好	20組	中止
	2	6/6			16名 9組
	3	10/10			11名 7組
	4	12/12			8名 5組

対象:就学前(2歳~6歳)の親子

「純心こども講座」の様子



リズムあそび



いろとあそぼう・かたちとあそぼう

今年度は、「リズムあそび」「いろとあそぼう・かたちとあそぼう」の両講座ともに、新しい取り組みを行った。

「リズムあそび」では、講座のプログラムの前半と後半を入れ替え、前半にコーナー遊びを実施し、後半に全体でのリズム体操を行う方法で実施した。親子の講座では、参加者全員が開始時間に揃っていないことがほとんどである。また、初めて参加する子どもの中には、広い体育館や初めて出会う学生に圧倒されて、講座での活動を十分に楽しめない姿が見られることもある。プログラムの前半と後半とを入れ替えることで、遅れても参加しやすく、初めて参加する子どもたちも徐々に慣れる時間をつくり、講座全体を楽しめるようにすることができた。

「いろとあそぼう・かたちとあそぼう」では、初めて版画に取り組んだ。子ども用の白無地のTシャツに、段ボールの版台や手形をアクリル絵の具でスタンプする方法で実施した。新型コロナウイルス感染症の

令和2年度活動報告

影響で参加者は例年の半分程度であったが、じっくり活動に取り組む姿が見られた。Tシャツ作りは道具さえ揃えば子どもから大人まで取り組みやすく、作品づくりへの満足度も高いことから、就学前の子どもだけでなく、幅広い年齢層を対象とした実施の可能性を実感することができた。

今年度は、昨年度までの実施状況の反省を踏まえ、5月・6月を春季講座、10月・12月を秋季講座とし、季ごとにお申し込みいただく方法をとった。これは、前年度の受講者アンケートで、4月では12月までの予定がはっきり分からないので2回ずつの方が申し込みやすいというお声をいただいたためである。また、きょうだいに小学生がいる保護者から、第二土曜日は小学校の登校日のため、午前中に帰宅したいとのご意見をいただいたことを受け、講座の開始時刻を30分早め午前10時スタートとした。

申し込みの時期を分けたことで、年間通しての申し込みや、春季のみ秋季のみでの申し込みが見られた。特に、秋季講座から申し込まれる場合が複数見られ、新たな参加者の獲得に繋がった。

開始時刻を早めたものの、今年度も講座の実施日を第二土曜日としたため、きょうだいに小学生のいる保護者からは、やはり参加が難しいとの声が聞かれた。実際に春季講座のうち実施できた6月の講座は、第二土曜日以外での実施となったため、小学生のきょうだいも一緒に参加する姿が見られた。次年度以降、各季2回のうち一回は第二土曜日以外を設定したり、夏休みに小学生まで一緒に参加できる講座を企画したりできないか検討していきたい。

純心こども講座は、ほぼ20年来継続して実施しているが、これからも地域の子育て支援の一助となれるよう、工夫や改善を続けていきたい。

新型コロナウイルス感染症の流行拡大で、純心こども講座の開催自体が危ぶまれる場面が何度もあったが、おかげさまで今年度も2講座を3回ずつ実施することができ、本学こども学専攻の学生に学びの機会を提供することもできた。純心こども講座を毎年楽しみにしてくださっている地域の皆様のご理解とご協力に感謝申し上げたい。

(文責 森木朋佳)

